



2015年11月5日

各位

住 所 東京都千代田区三崎町三丁目3番23号
 会 社 名 芙蓉総合リース株式会社
 代表者の 代表取締役社長 佐藤 隆
 役職氏名
 (コード番号: 8424 東証第1部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 吉田 哲也
 電話番号 03 - 5275 - 8891

2016年3月期 第2四半期決算の概要等について

2016年3月期第2四半期決算の概要等をお知らせいたします。
 本日発表いたしました「平成28年3月期 第2四半期決算短信」もあわせてご参照ください。

1. 2016年3月期第2四半期 決算の概要

当第2四半期(2015年4月～2015年9月)の当社グループの契約実行高は前年同期比10.6%増加の3,369億1千8百万円となりました。

内訳は「リース・割賦」が前年同期比14.6%増加、「営業貸付・その他」も前年同期比2.0%増加と伸長しました。

この結果、営業資産残高(割賦未実現利益控除後)は前期末比3.1%増加の1兆7,805億3千6百万円となりました。

業績面では、売上高はほぼ計画どおりの進捗となり、利益は売上総利益の改善や貸倒関連損益等の要因により、計画を上回る進捗となりました。前年同期との比較では売上高は10.2%、親会社株主に帰属する四半期純利益は32.8%の増加となっております。

[2016年3月期 第2四半期(2015年4月～2015年9月)の決算概要(連結)]

(金額単位:百万円)

	第2四半期 実績	業績予想対比		前年同期対比	
		通期予想	進捗率	増減額	増減率
売上高	248,420	500,000	49.7%	+22,932	+10.2%
営業利益	13,802	26,000	53.1%	+1,514	+12.3%
経常利益	16,556	28,000	59.1%	+2,329	+16.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	10,219	16,000	63.9%	+2,523	+32.8%

2. 前年同期業績比較（連結）

当第2四半期の業績を前年同期実績と比較しますと、次のとおりであります。

(単位：億円、単位未満四捨五入)

	15年3月期 第2四半期実績 (14年4月～14年9月)	16年3月期 第2四半期実績 (15年4月～15年9月)	前年同期対比	
			増減額	増減率
売上高	2,255	2,484	+229	+10.2%
売上原価	2,012	2,223	+210	+10.5%
うち 資金原価	32	33	+1	+2.0%
売上総利益	243	262	+19	+7.8%
販売費及び一般管理費	120	124	+4	+3.2%
うち 貸倒関連費用	1	2	+1	+85.6%
営業利益	123	138	+15	+12.3%
営業外損益	19	28	+8	+42.1%
うち 貸倒関連損益等	13	10	△3	△22.0%
経常利益	142	166	+23	+16.4%
特別損益	1	1	+0	+10.4%
税金等調整前四半期純利益	143	167	+23	+16.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	77	102	+25	+32.8%

1株当たり四半期純利益	254.58円	339.02円		
1株当たり純資産(前期末対比)	6,644.64円	6,711.68円		

(注)前年同期対比の増減額および増減率は、表示単位未満を含めた金額での計算結果を表示しております。

3. 営業実績（連結）

当第2四半期の営業実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

[当第2四半期（2015年4月～2015年9月）（連結）] (単位：億円、単位未満四捨五入)

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	2,130	1,927	203	21	182
割賦	254	242	12	3	9
リース及び割賦計	2,384	2,169	215	23	192
営業貸付	39	—	39	9	31
その他	60	20	40	1	39
合計	2,484	2,189	295	33	262

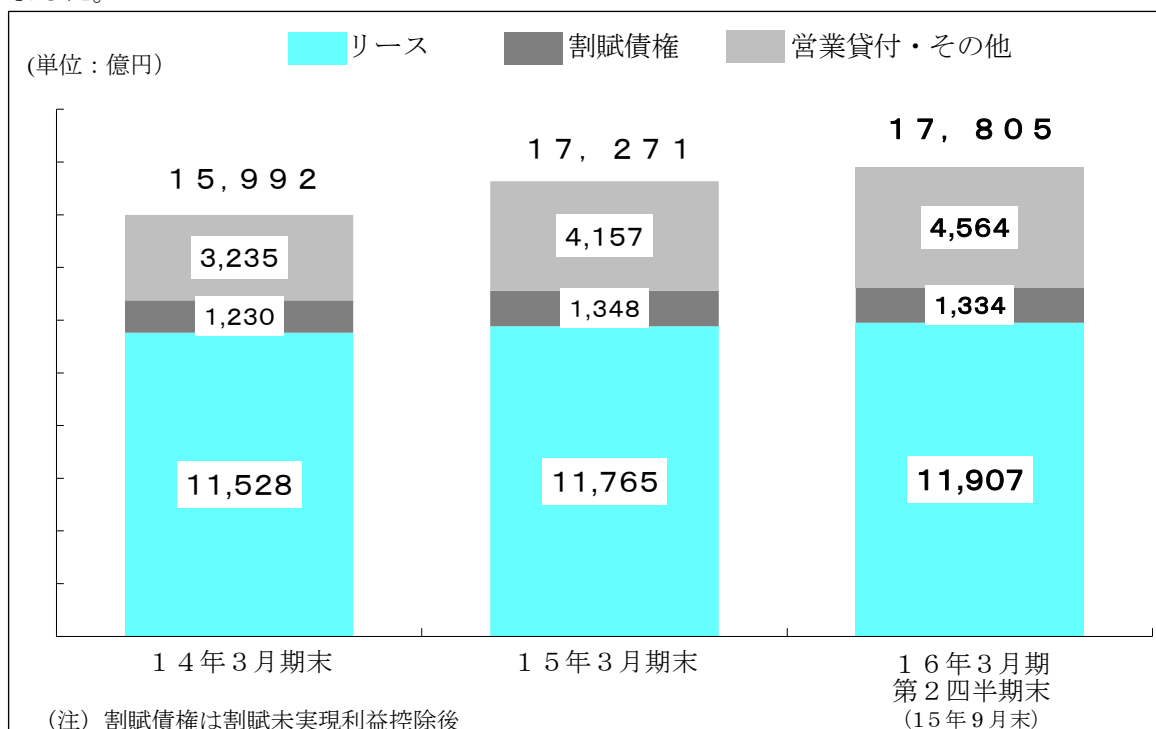
<ご参考>

[前第2四半期（2014年4月～2014年9月）（連結）] (単位：億円、単位未満四捨五入)

	売上高	売上原価	差引利益	資金原価	売上総利益
リース	1,886	1,702	185	22	162
割賦	275	264	11	2	9
リース及び割賦計	2,161	1,965	196	25	171
営業貸付	41	—	41	7	33
その他	53	14	39	0	38
合計	2,255	1,980	275	32	243

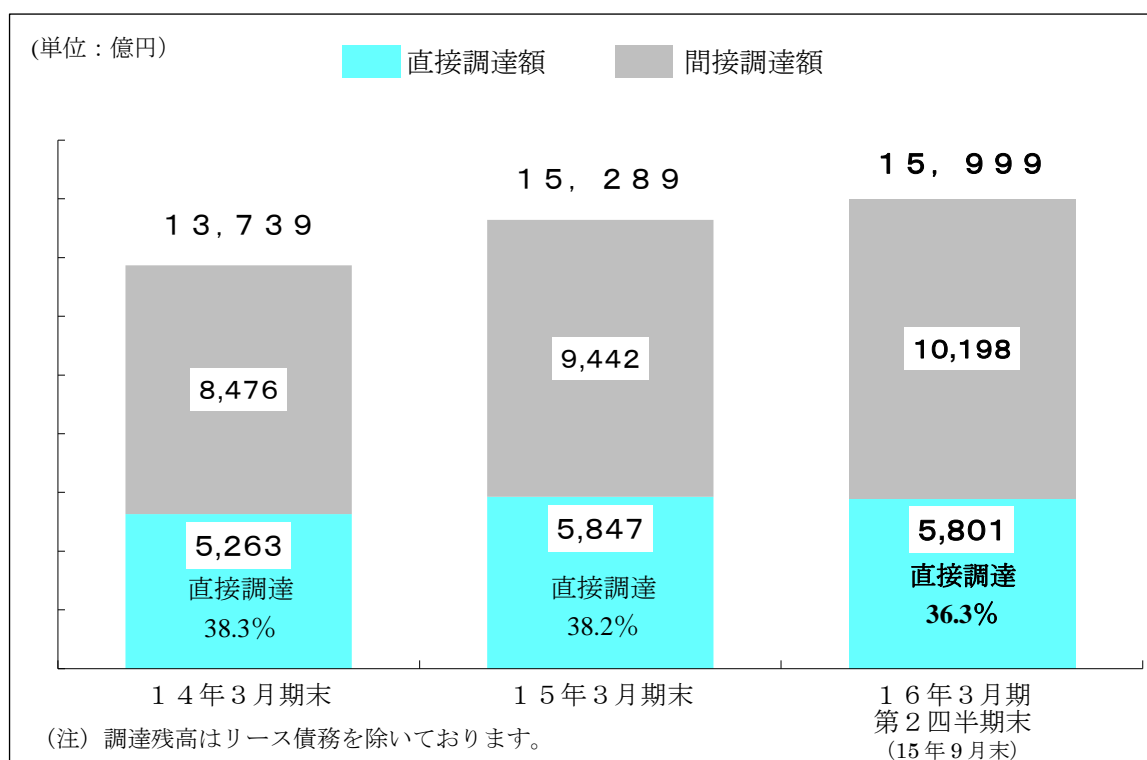
4. 営業資産残高の状況（連結）

当第2四半期末の営業資産残高は前期末比 534 億円 (3.1%) 増加し、1 兆 7,805 億円となりました。



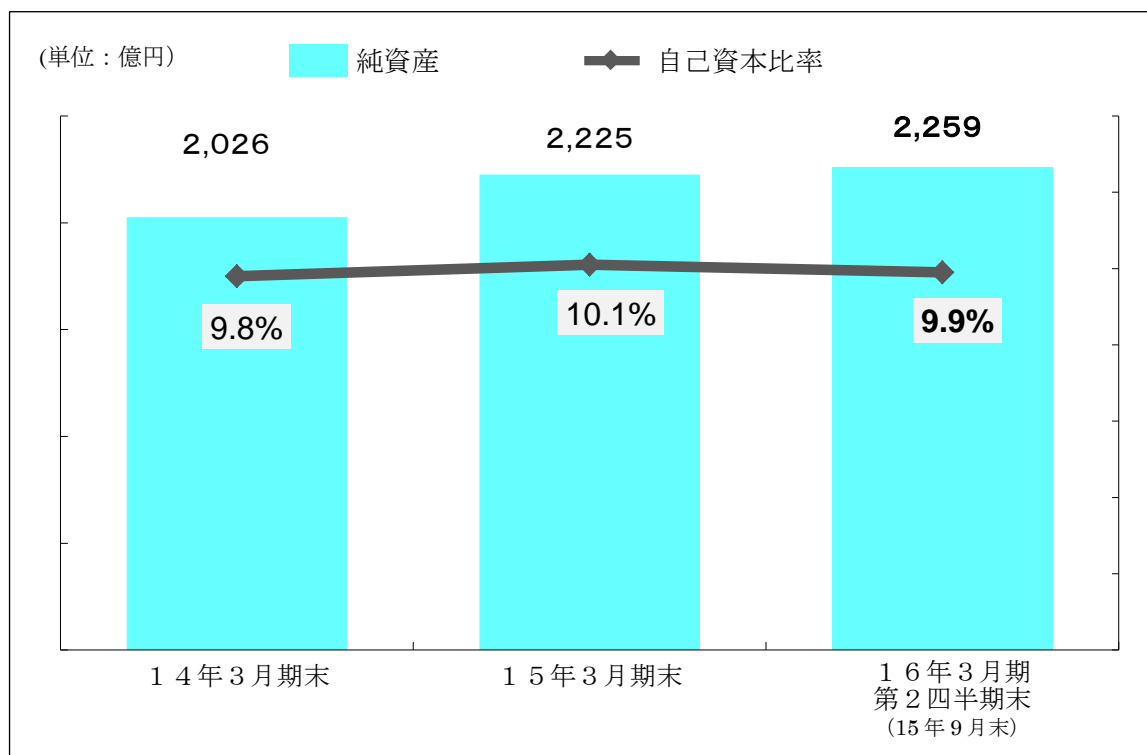
5. 調達状況（連結）

当第2四半期末の調達残高は、前期末比 710 億円 (4.6%) 増加し、1 兆 5,999 億円となりました。また、直接調達比率は 36.3% となりました。



6. 純資産の状況（連結）

当第2四半期末の純資産は、前期末比34億円（1.5%）増加し、2,259億円となりました。また、自己資本比率は9.9%となりました。



7. 2016年3月期 連結業績予想

2016年3月期の連結業績予想につきましては、2015年5月8日に公表いたしました数値からの変更はありません。

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
通 期	500,000	26,000	28,000	16,000	530円61銭

8. 第2四半期末配当金および期末配当予想について

当社は、業績及び目標とする経営指標等を勘案し、確固たる経営基盤、財務体質の強化を図るべく、株主資本の充実に努めるとともに、長期的かつ安定的な配当の継続により、株主への利益還元を努めることを基本方針としております。

この方針に基づくとともに、最近の当社業績動向を踏まえ、株主の皆様からのご支援、ご期待にお応えするため、当第2四半期末の1株当たり配当金を前回発表予想から5円増配の48円、1株当たり期末配当予想についても5円増配の48円、年間配当では1株当たり86円から10円増配の96円に修正いたしました。

	2016年3月期1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回発表予想	43 円	43 円	86 円
今回修正予想	48 円 (決定額)	48 円	96 円
修 正 額	+ 5 円	+ 5 円	+ 10 円
(ご参考) 前 期 実 績	39 円	41 円	80 円

(注) 上記の業績および配当予想は現時点での予想数値であり、実際の業績および配当額は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上

【ご参考】リース契約実行高 機種別（連結）

（単位：億円）

	15年3月期 第2四半期	16年3月期 第2四半期
情報機器・事務機器	1,013	1,003
産業工作機械	132	184
土木建設機械	30	26
輸送用機器	81	149
医療機器	99	122
商業・サービス用機器	212	231
その他	211	366
合計	1,778	2,081

<構成比>

